

効とみている。

営業時間は午前10時から午後6時まで。外国人旅行者向けの買い物情報誌「ジャパンショッピングガイド」で告知する。

JTB子会社で新規事業の開発を手掛けるJTBビジネスインベーターズ(東京・品川、黒沢信也

社長)が運営。2月11日13日は休業する。訪日中国人旅行者は昨年秋の沖縄県尖閣諸島沖での漁船衝突事件の影響で急激に落ち込んだが、徐々に戻りつつあるとされる。中長期的には中国の経済成長に伴い一段と伸びることが予想され、

日本での旅行ニーズをしつかりと把握する必要があると判断した。

予約サービス

JTBとも連携

アラン

海外オプシヨソツアアの販売を手掛けるアラン(東京・新宿、荒木篤実

社長)は2月1日から、自社の予約サービスをJTB子会社のi、JTB(東京・品川)が運営する海外旅行予約サイト「トルノス」に提供する。JTBとアランのオプシヨソツアアを同じページに掲載し、利用者の選択肢を広げる。

アランは既に近畿日本ツーリストなど旅行大手やポータルサイト運営会社とも連携している。ただ、これまではアランがオプシヨソツアアの部分を請け負う形だった。提携先とアランのオプシヨソツアアを組み合わせるのは初めてという。

マカオに直営ゲーム店

カジノホテル内に

アミューズメント施設運営のアドアーズは2月上旬、マカオのカジノホテル内に直営のゲーム店(約5700万円)増資し、開業準備に入る。

カジノ大手のサンズ・チャイナの子会社と提携し、同社が運営するホテル「サンズマカオ」に出店する。面積は約340

平方メートル。日本の最新のクレーンゲーム26台、プリントシール機3台などを置く予定だ。男性客だけでなく家族連れや女性の需要も取り込み、初年度で1億7000万円の売り上げを目指す。

同社は1995年に中国の海南島に進出したが、日本国内の業績悪化などで96年に撤退した。同社は「国内市場は飽和しており、急成長するアジア市場を開拓したい」と(経営企画室)とする。

沖縄のホテル導入相次ぐ

充電設備

沖縄県の大型リゾートホテルが相次ぎ電気自動車(EV)の充電設備を導入

航空機に3時間以内で充電可能(沖縄県読谷村)



もレンタル

イラス(名護市)は3基を導入する。2月からは施設内のニッポンレンタカーの営業所がリーフを貸し出すこともあり、今春以降に、EVレンタカー付き宿泊プランを投入する。このほか、ザ・ブセナテラス(名護市)